



2016年(平成28年) 7月4日 月曜日

紀元前のピレウス港(画像①)



鉄のふしぎ? 博物館

46

『ピレウスの港』

衣川製鎖工業・衣川良介社長

画像はカラーと交換しています。

くさりを作る仕事に入
ったのは、今から半世紀
ほど前です。素人がこの
世界に入ってきました。
先輩に疑問をぶつける
と、職人さんは「見て覚
えろ!」の一点張りで、
教えてくれる様子は全く
ありませんでした。その
ため、自分で調べようと
思いましたが『くさり』
のように狭い業界では専
門書などありません。手
当たり次第に本を読み、
巻末にある参考文献な
ど、関連しそうなもの
を芋づる式に追っかけて
きました。

街を歩いても手すりの
鎖・フランコの鎖、シャ
ンテリア: 杏応なしにそ
んな物ばかり目に付くよ
うにな
りました。
た。そ
んな私
が本で
調べた
り、現
物を見
たりし
た鎖の歴史や面白そう
なエピソードを取り上げ
てゆきます。ウィキペ
ディアで『鎖』を調べて
みると以下のように書か
れていました。



艦船を反対の山から、金角湾に下ろす

鎖(くさり、colicha
E)とは環状の部品を
繋げて線状にしたもの。
鎖は施錠や、タイヤチェ
ーン、あるいはチェーン
ブロック、吊り具などの
楊荷などに使われる。小
さなものにはネックレス
などの装身具用、大きな
ものには船の投錨用があ
る。

主に用途にもよるが、
素材には古くからある鋼
製のもの、強度を高めた
物、ステンレス鋼、プラ
スチックなどがある。用
途も材質も装飾用から産
業用まで、金や銀から鉄、
プラスチックまで種々の
鎖があります。道ばたの
柵やフランコに使われて
いる鎖は目にしますが、
多くの用途が影武者のよ
うで、一般の人が目にす
ることはありません。

第一回は『ピレウスの
港』です。チェーンの歴
史は古く、紀元前より、
地中海を囲む多くの港で
使用されてきました。城
壁の延長として築かれた
防護壁を持つ港は、その
入口に鎖を張って、海賊
の進入を拒みます。港の
形が下の図のようになっ
ているので、鎖を張る事
によって守れます。ギリ
シャ・ローマ時代(紀元
前430年)にアテネの
外港として築かれたピレ
ウスの港がその初めての
例とされています。(画像
①)

BC499年 ペル
シャ戦争勃発。ペルシャ、
ギリシャが激しく戦う。
BC493年 ギリ
シャの将軍にテミスタク
レスが、堅固な要塞を持
つピレウス港建設。
BC480年 ギリ
シャはペルシャ軍の攻撃
を受けるが、200隻の
海軍艦隊が撃退する。
この伝統は長く保た
れ、1453年、イスタ
ンブール(ビザンティン)
を攻撃するオスマン帝国
のメフメト二世は、鎖に
よって封鎖された金角湾
に入港できず、苦戦をし
ましたが、10万の軍勢
は、艦船を反対の山から、
金角湾に下ろす作戦を取
り、激戦の末、この都を
陥落させました。(画像
②)

日刊産業新聞 16・7・4